

【表4】教育総務課の重点施策の評価と外部評価委員の点検・評価 ※推進状況など詳細は、HP などからご確認ください。

重点施策	主な実践項目	評価	外部評価委員の点検・評価（一部）
1 教育委員会の充実	1 教育委員会の活性化	4.0	移動教育委員会の開催は、児童・生徒の教育は学校だけでなく地域と一体となって取り組まなければならないという意識を深める機会となるので、今後も継続していただきたい。
	2 教育情報の発信と収集		
2 学校教育環境の整備促進	1 学校施設等の計画的整備	4.0	学校施設の改築や改修が計画的に行われている。今後は、児童・生徒が減少していることについて、施設建設の新たな利便性や各地域に応じた将来に向けての展望についても、保護者等と一緒に考えてみる機会も必要ではないか。
	2 学校施設の整備		
3 垂水高校振興支援計画の推進	1 振興・支援策に基づく取組みの充実・拡大	4.0	垂水高校への支援は充実している。フリーマガジン「たるたま」は垂水高校の魅力が詰まっているので、近隣の中学校への配布を定期的に行い、生徒確保に努めてほしい。
4 教職員住宅の環境整備	1 教職員住宅の適正な維持管理	3.0	教職員住宅を直接目にするのは少ないが、きちんと整備し、清潔にしてもらいたい。

【表5】学校教育課の重点施策の評価と外部評価委員の点検・評価 ※推進状況など詳細は、HP などからご確認ください。

重点施策	主な実践項目	評価	外部評価委員の点検・評価（一部）
1 確かな学力を定着させる教育の推進	1 確かな学力の定着	3.0	学力の向上は、教育行政の重点課題である。少人数の学校が多く、学力向上の競争は難しいかもしれないが現代の ICT 技術等を利用し、インターネットで授業ができるのであれば、多くの問題が解決できると思われる。今はコロナ禍で学習会や夢教室など開催が厳しい状態ではあるが、学力向上に向けた何らかの取組を考えてもらいたい。
	2 複式教育の充実		
	3 特別支援教育の充実		
2 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進	1 心の教育の充実	4.0	スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの派遣時間が増やされ、子どもの心のケアに努めている。コロナ感染防止はもちろんのこと、コロナ感染者に対する差別や偏見のないように思いやりのある指導を望む。誰も望んで感染はしないので、正しい知識を広めてほしい。コロナ対応策はいろいろ考えられていると思うが、心のケアも大事だと思う。
	2 心に届く生徒指導の充実		
	3 体力・運動能力の向上		
	4 健康教育の充実		
3 信頼される学校づくりの推進	1 開かれた学校経営の充実	4.0	教育は、成果が見えにくく感じることもあるかもしれないが、これまでの継続的な事業遂行は、保護者及び地域の皆さんの信頼を得ているものだと高く評価する。学校のホームページの充実を望む。
	2 教職員の資質向上		
	3 服務規律の厳正確保		
4 学校教育と連携した学校給食の充実	1 学校給食の充実と食育の推進	4.0	全国学校給食甲子園において、学校給食センターの入賞は大変喜ばしい。今後も安全・安心で「おいしい」給食の提供と、地場産品を提供し、児童・生徒の思い出に残る給食の提供に努めていただきたい。

重点施策推進状況の自己評価と外部評価

◆教育総務課

①重点施策

学校教育環境の整備促進

概要 自己評価点 3.8

※4点：大変良い 3点：良い
2点：やや不十分 1点：問題あり

②取組具体例

学校施設等の計画的整備

学校施設等の改築や改修等の計画的実施のため、第5次垂水市総合計画や垂水市公共施設等総合管理計画等の上位計画と整合性を図ったうえで、垂水市学校施設等長寿命化計画を策定した。なお、緊急を要する修繕等については、関係部署と協議しながら予算確保を図り、早急な対応に努めた。〔表4〕

◆学校教育課

①重点施策

豊かな心と健やかな体を育む教育の推進

概要 自己評価点 3.8

②取組具体例

市民等の要望を受け、新規の6講座としてマジックや園芸など、子どもや男性が参加しやすい講座を開設した結果、全15講座の受講率が向上した。公民

②取組具体例

心の教育・心に届く生徒指導の充実

「いじめ問題を考える週間」等の積極的な取組により、深刻ないじめ問題は発生しなかった。生徒指導では、組織的かつ早期の対応が進められるとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーも積極的に活用され、児童生徒、保護者の相談活動も充実が図られた。〔表5〕

◆社会教育課

①重点施策

生涯学習社会へ向けた環境づくりとスポーツ・文化の振興

概要 自己評価点 4.0

②取組具体例

市民・公民館、出前講座等の充実

市民等の要望を受け、新規の6講座としてマジックや園芸など、子どもや男性が参加しやすい講座を開設した結果、全15講座の受講率が向上した。公民館講座は、46講座が開設され、5272人が受講。出前講座は、13件405人の利用があった。〔表6〕

館講座は、46講座が開設され、5272人が受講。出前講座は、13件405人の利用があった。〔表6〕

◆国体推進課

①重点施策

生涯学習社会へ向けた環境づくりとスポーツ・文化の振興

概要 自己評価点 3.3

②取組具体例

燃ゆる感動がごしま国体準備

かごしま国体垂水市実行委員会の各専門委員会や業務内容の点検、国体本番に向けての進行管理を行った。また、リハーサル大会である「第72回全日本フェンシング選手権大会（団体戦）」では、145チーム555人の選手が来垂し、トップレベルの試合が展開された。決勝戦での映像と光を駆使した取組は、選手や観戦者、日本フェンシング協会等から評価され、メディア等でも広く紹介された。〔表7〕

◎外部評価委員会 ※外部評価委員会は、「垂水市教育委員会外部評価委員会設置要綱」に基づき、組織されています。

項目	内容	外部評価委員名
1 所掌事務	教育委員会の事務点検結果の評価に関すること。 教育委員会委員の活動状況の点検結果の評価に関すること。	1 友岡 晃文
2 組織	委員5人以内で組織する。	2 和田 将史
3 委員	教育に関し、学識経験を有する者のうちから教育委員会が委嘱する。	3 川井田 守
4 委員の任期	2年（委員は、再任されることが出来る。）	4 川筋 貴子
5 委員会の庶務	垂水市教育委員会 教育総務課	5 関 恵